

平成29年度お預かりした会員会費の使いみち

～住民ひとりひとりの参加を基本に

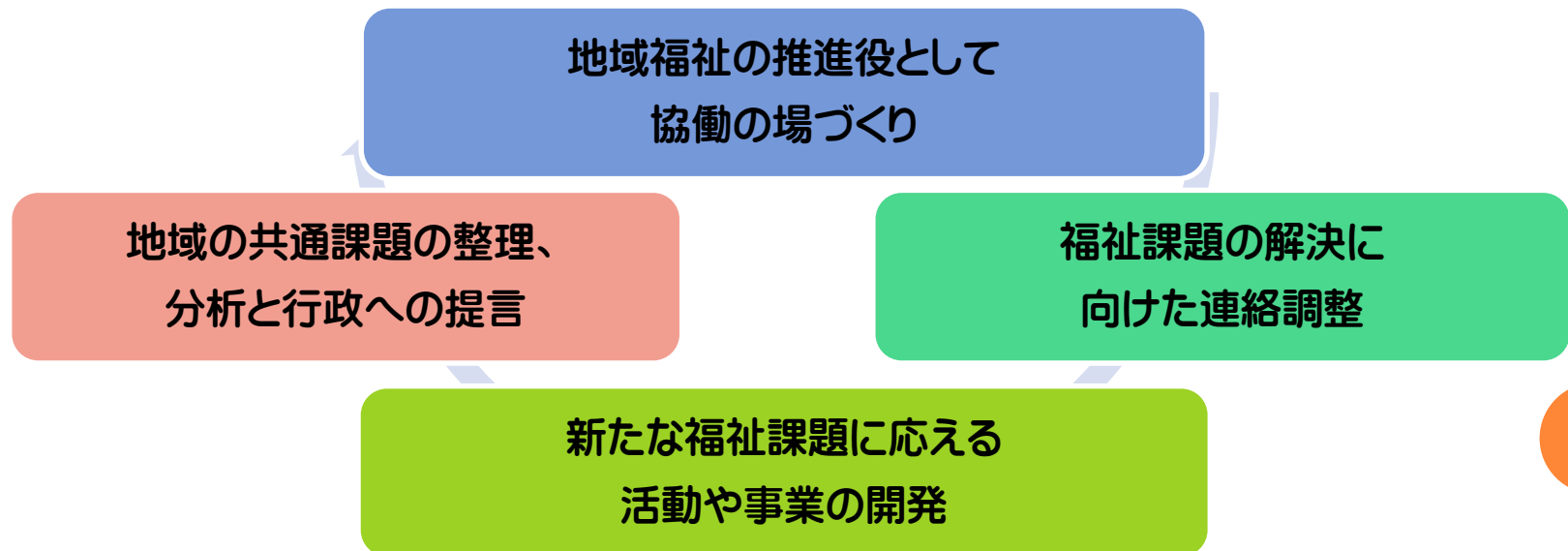
共に支えあう福祉のまちづくりを～



社会福祉法人
大和市社会福祉協議会

「社会福祉協議会」(社協)とは？

- 地域福祉を推進することを目的とした、社会福祉法人格をもつ民間団体(社会福祉法第109条)
- 住み慣れたまちで、誰もが安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざした活動を実施
- 活動をすすめるための財源は、住民参加を基本とする原則から、会員会費、寄附金、共同募金配分金などを活用



基本理念

住民ひとりひとりの参加を基本に
共に支えあう福祉のまちづくりを

わたしたちがめざすものは、どんな障がいや問題をかかえていようとも、ひとりの人間として豊かに暮らしていける権利が保障され、ひとりひとりの個性や生き方が大切にされるような、いきいきとした地域社会をつくりあげていくことです。

そしてその取り組みは、さまざまに生まれる暮らしの問題をともに悩み、学びあい、かかわりあう、主体的な活動づくりがあってこそ実現できていくものと考えます。

わたしたちは、地域に暮らすすべての人間の願いを大切に、ただひとりの例外もなく、将来に向かって人間らしく住み続けることが可能となるまちづくりをともにすすめてまいります。



平成29年度会員会費収入実績

会員種類		年度	H29年度実績額		(参考) H28年度実績額	
自治会 内会費	一般会費	一世帯300円	13,204,550		13,357,120	
	賛助会費	一口1,000円以上	1,766,000		1,898,000	
	特別会費	一口5,000円以上	370,000		420,000	
	自治会内会費収入計		15,340,550		15,675,120	
自治会外(会社・企業) 特別会費(一口5,000円以上)収入			198件	1,521,000	200件	1,488,000
種別(団体・施設) 会費(5,000円)収入			164件	823,000	164件	825,000
合 計			17,684,550		17,988,120	



平成29年度お預かりした
会員会費で次のような事業
ができました！

1 地区社協活動の推進①

(会員会費10,489,420円)

私たちが生活していくうえで生じる福祉課題について、

- ①地域の住民の皆さんが話し合い・・・
- ②その解決に向けて住民でできることを考え・・・
- ③具体的に活動や事業を企画していく、

住民の皆さんの主体的な地域福祉活動を推進する組織



地区名	設立年月
①下鶴間つきみ野地区社協	昭和54年4月
②中央林間地区社協	昭和56年5月
③南林間地区社協	昭和59年9月
④鶴間地区社協	昭和57年3月
⑤深見大和地区社協	昭和60年12月
⑥上草柳地区社協	平成元年3月
⑦中央地区社協	昭和59年3月
⑧桜丘地区社協	昭和58年3月
⑨和田地区社協	昭和63年4月
⑩福田北地区社協	昭和59年12月
⑪渋谷西地区社協	昭和58年12月



1 地区社協活動の推進②

○高齢者福祉活動

敬老のつどい、ひとり暮らし高齢者交流会・
会食会、ふれあい訪問、ミニサロン等

○障がい者福祉活動

障がい者地域作業施設利用者との交流会、
知的障がい者の余暇支援、在宅機能訓練等

○児童福祉・青少年育成活動

地域内小学校の福祉教育や福祉体験学習の支援、親と子の野外
ふれあい体験、サマーキャンプ等

○その他地域福祉活動

生活上の困りごとに対する個別支援、地域交流活動、福祉施設
支援、ボランティア研修会・交流会、広報活動等



2 ボランティア活動の推進

(会員会費1,000,000円)

○各種ボランティア講座の開催

- ・中高生保育入門講座、夏休み福祉体験チャレンジ学習
- ・ボランティア入門講座(ボランティア☆アカデミー)
- ・災害ボランティアセンター運営スタッフ養成講座
- ・子育て支援ボランティア養成講座

○ボランティア活動支援

- ・ボランティア交流会
- ・ボランティア連絡協議会支援
- ・災害ボランティアセンター運営スタッフ
会議、研修等継続支援



○ボランティア依頼相談に関するコーディネート



3 広報・啓発活動の推進

(会員会費2,250,000円)

○やまと社協だよりの発行

- ・年6回自治会を通じて各世帯へ配付
(公共施設にも配架)

○「福祉の日」の集い開催

- ・大和市福祉推進委員会と共催し、
市社協事業協力者を表彰

○法人化40周年記念事業の実施

- ・社会福祉法人40周年を記念し、
表彰式典、記念講演会を実施

○市社協PR活動

- ・大和市民まつり出店
- ・FMやまとへの定例出演(毎月第4火曜日9時~)



4 援護事業の推進

(会員会費500,000円)

○ひまわり相談センターの開設

・週2回専門相談員を配置し、「こころの健康相談」を実施

○貸出用車いすの保守点検業務

・57台の車いすを年2回実施

5 市社協活動の推進(法人運営)

(会員会費3,445,130円)

○会員募集事業

・チラシやポスター、領収書等の資材作成費及び配送等手数料

○法人運営費

・事務機器や車両の賃借料や維持費、印刷製本費等





会員会費は、地域福祉を進めるうえで、市社協にとっても地区社協にとっても貴重な財源です。

平成30年度は1,800万円を目標に取り組んで参りたいと考えておりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



総務課

TEL (260) 5633

FAX (263) 2446

- ・会員会費
- ・寄附
- ・赤い羽根共同募金

生活支援課

TEL (260) 5634・5635

FAX (263) 2446

- ・ひまわりサロン
- ・大和あんしんセンター
- ・生活困窮者自立相談
- ・ケアプラン作成

ボランティア振興課

TEL (260) 5643・5644

FAX 050 (3730) 9430

- ・ボランティア育成支援
- ・地区社協活動支援
- ・福祉情報提供

まごころセンター

TEL (267) 9992 (代)

FAX (267) 9038

- ・地域包括支援センター
- ・子育て支援センター
- ・通所介護事業

